

参 考 文 献

- 愛知県教育委員会 1975年 『かみた第1・2号古窯』
1985年 『愛知県古窯跡分布調査報告』(IV) 瀬戸・藤岡(瀬戸古窯跡群)
- 石田志朗・中村徹也 1972年 『京都大学理学部構内遺跡発掘調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園遺跡」『佛教藝術』115号
- 泉拓良・飛野博文 1986年 「京都大学本部構内 AT29 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 五十川伸矢 1981年 「京都大学本部構内 AT27 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
1983年 「京都大学本部構内 AX28 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
1986年 「京都大学医学部構内 AN18 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 五十川伸矢・浜崎一志・伊東隆夫 1989年 「京都大学病院構内 AJ18・AP19 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
- 出光美術館 1982年 『近年発見の窯址出土中国陶磁展』
- 岩井武俊 1912年 「山城稻荷山経塚遺物の研究」『考古学雑誌』第2巻第8号
- 宇野隆夫 1981年 「遺物の考察」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白河北殿北辺の調査——』
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査会報告』第5冊
1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第16冊』
1936年 「摂津阿武山古墓調査報告」『大阪府史蹟名勝天然紀念物調査報告』第7輯
- 大阪市文化財協会 1990年 『難波宮跡・大坂城跡発掘調査中間報告』
- 大橋康二 1984年 「肥前陶磁の変遷と出土分布」『国内出土の肥前陶磁』
- 岡田保良・吉野治雄 1979年 「京都大学北部構内 BE29 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
1980年 「京都大学本部構内 AW28 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 小野山節・都出比呂志 1973年 『高槻市安満遺跡の条里遺構』
- 小野山節・中村徹也 1976年 『京都大学教養部 A 号館増築予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 鹿児島県教育委員会 1983年 「成岡遺跡・西ノ平遺跡・上ノ原遺跡」(『鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書』28)
- 亀井明德 1979年 「宋代の輸出陶磁—日本—」『世界陶磁全集』第12巻 宋(小学館)
- 河野真知郎 1983年 「鎌倉中世遺跡にみられる貝について」『鎌倉考古』17
- 木下 忠 1981年 『埋甕——古代の出産習俗』
- 九州歴史資料館
1978年 『大宰府史跡 昭和52年度発掘調査概報』
1989年 『大宰府史跡 昭和63年度発掘調査概報』

参 考 文 献

- 京大調査会（京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会）
 1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大埋文研（京都大学埋蔵文化財研究センター）
 1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
 1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告 第1冊——京大農学部遺跡 BG36区——』
 1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
 1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
 1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白河北殿北辺の調査——』
 1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
 1983年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
 1984年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
 1985年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ——北白川追分町縄文遺跡の調査——』
 1986年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
 1987年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
 1988年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
 1989年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
 1990年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
 1991年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ——京都大学病院構内遺跡の調査——』
- 京都市烏丸線内遺跡調査会 1982年 『京都市烏丸線内遺跡調査年報Ⅲ』
- 京都市埋蔵文化財研究所
 1982年 『平安京左京八条三坊』（『京都市埋蔵文化財調査報告』第6冊）
 1988年 『鳥羽離宮跡発掘調査報告 昭和62年度』
- 京都府教育委員会 1980年 『埋蔵文化財発掘調査概報』 1980年 第3分冊
- 京都文化財団 1988年 『平安京左京三条四坊四町』（『京都文化博物館（仮称）調査研究報告』第2集）
- 古代学協会 1983年 『平安京左京八条三坊二町』（『平安京跡研究調査報告』第6輯）
 1984年 『平安京左京四條三坊十三町—長刀鉾町遺跡—』（『平安京跡研究調査報告』第11輯）
 1985年 『平安京左京八條三坊二町—第2次調査—』（『平安京跡研究調査報告』第16輯）
- 佐賀県教育委員会 1984年 『金立開拓遺跡』（『佐賀県文化財調査報告書』第77集）
- 清水 尚 1988年 「『接ぐ』——その二、三の例」『滋賀考古学論叢』第4集
- 清水芳裕 1989年 「京都大学本部構内 AX30 区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
- 島田貞彦 1924年 「京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡」『考古学雑誌』第14巻第5号
- 島田貞彦・水野清一・小川五郎・三宅宗悦 1929年 「摂津国高槻「摂津農場」石器時代遺跡調査報告」『人類学雑誌』第44巻第7号
- 太宰府市教育委員会 1984年 『大宰府条坊』Ⅲ（『大宰府の文化財』第8集）
- 陳鵬・黃天柱・黃宝玲 1982年 「福建晉江磁竈古窯址」『考古』1982年第5期
- 東京国立博物館 1978年 『日本出土の中国陶磁』

参 考 文 献

- 中村徹也 1973年 『京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要』
 1974年 a 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅰ』
 1974年 b 『京都大学理学部ノートバイオロン実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財
 発掘調査の概要』
 1975年 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅱ』
 橋本久和 1980年 『中世土器研究予察』『上牧遺跡発掘調査報告書』(『高槻市文化財調査報告
 書』第13冊)
 浜崎一志 1983年 a 『京都大学北部構内BD30区の発掘調査』『京都大学構内遺跡調査研究年報
 昭和56年度』
 1983年 b 『浄蓮華院と吉田構——応仁の乱後の吉田の復元的考察——』『京都大学構内
 遺跡調査研究年報 昭和56年度』
 浜崎一志・宮本一夫 1987年 『京都大学病院構内AF19区の発掘調査』『京都大学構内遺跡調査研究
 年報 昭和59年度』
 馮 先銘 1980年 『三十年来我国陶瓷考古学的收穫』『故宫博物院院刊』1980年第1期
 福岡県教育委員会
 1978年 『山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告』第9集
 1979年 『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告』X X IX
 福岡市教育委員会
 1982年 『博多Ⅱ—図版編—』(『福岡市埋蔵文化財調査報告書』第86集)
 1984年 『博多高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告Ⅳ』(『福岡市埋蔵文化財調査報告書』
 第105集)
 1985年 『博多Ⅴ』(『福岡市埋蔵文化財調査報告書』第120集)
 1988年 a 『都市計画道路博多駅築港線関係埋蔵文化財調査報告Ⅰ 博多』(『福岡市埋
 蔵文化財調査報告書』第183集)
 1988年 b 『都市計画道路博多駅築港線関係埋蔵文化財調査報告Ⅱ 博多』(『福岡市埋
 蔵文化財調査報告書』第184集)
 藤岡謙二郎 1973年 『北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義』
 『人文』第19集
 1978年 『北白川扇状地と京都大学構内遺跡』『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和
 52年度』
 伏見城研究会 1990年 『伏見奉行所発掘調査報告』
 福建省泉州海外交通史博物館調査組 1980年 『晋江县磁窰陶磁史調査記』『海交史研究』第2期
 堀内明博・山田邦和 1989年 『平安京における北宋期の輸入陶磁器—その定量的分析—』『貿易陶磁
 研究』第9号
 山中一郎 1978年 『森ノ宮遺跡出土の石器について』『森ノ宮遺跡 第3次・第4次発掘調査報
 告書』
 横田賢次郎・森田勉 1978年 『太宰府出土の輸入中国陶磁器について—型式分類と編年を中心とし
 て』『九州歴史資料館研究論集』4
 横山浩一・佐原眞 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録』第1部日本先史時代
 吉野治雄ほか 1980年 『京都大学吉田キャンパスの試掘調査』『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭
 和54年度』

京都大学構内遺跡調査要項

京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター（以下「センター」という。）を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行なう。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- 2 センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
- 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 2 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
- 3 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 2 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
- (1) センター長
- (2) センターの研究部の主任
- (3) 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
- (4) 事務局長及び施設部長
- 3 センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
- 4 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長	西川幸治（工学部教授）	運営協議会委員	清水芳裕（文学部助手）
運営協議会委員	小野山節（文学部教授）	〃	菴谷利夫（事務局長）
〃	應地利明（文学部教授）	〃	大矢 誠（施設部長）
〃	川又良也（法学部教授）	研究部主任	清水芳裕（文学部助手）
〃	久馬一剛（農学部教授）	研究部研究員	五十川伸矢（文学部助手）
〃	上田正昭（教養部教授）	〃	浜崎一志（工学部助手）
〃	足利健亮（教養部教授）	〃	千葉 豊（文学部助手）
〃	東村武信（原子炉実験所教授）	〃	森下章司（文学部助手）
〃	鎌田元一（文学部助教授）	〃	西川恵美子（施設部教務補佐員）
〃	山一郎（文学部助教授）	事務室	竹内善隆（施設部事務官）
〃	石田志朗（理学部助教授）	〃	中村美代（施設部事務補佐員）
〃	林 昭三（木材研究所助教授）	〃	辰巳ゆかり（施設部事務補佐員）

京都大学構内遺跡調査会規約

- 第1条 この会は、京都大学構内遺跡調査会（以下「調査会」という。）と称し、京都大学の委託により同大学構内における建築物新営工事等に伴い必要な敷地内の遺跡調査を行うことを目的とする。
- 第2条 調査会は、事務所を京都市左京区北白川西町財団法人阪本奨学会内に置く。
- 第3条 調査会は、第1条の目的を達成するために次の事業を行なう。
- (1) 京都大学の委託により行う当該敷地内の埋蔵文化財についての発掘調査
 - (2) 前号の調査により出土した埋蔵文化財の保存、管理に関する事項の審議
 - (3) 埋蔵文化財の調査に関する発掘調査概要報告書の作成
 - (4) その他必要とする事項
- 第4条 調査会に次の役員を置く。
- (1) 会長1名
 - (2) 委員
イ 京都大学の学識経験者 若干名
ロ 新営工事等の敷地の属する京都大学の部局の長または部局附属施設の長
ハ 新営工事等の敷地の所在する地域の文化財保護行政当局の推薦する者 若干名
 - (3) 監事 若干名
- 2 会長は、前項2号イの委員の推薦する者とする。
 - 3 会長の任期は2年とし、再任を妨げない。
 - 4 委員及び監事は、会長が委嘱する。
 - 5 第1項第2号ロ及びハの委員は、当該敷地内の遺跡調査に関する委員としての任務が終わったときは、退任する。
- 第5条 会長は、調査会を代表し、業務を総括する。
- 2 委員は、委員会を構成し、委員会の議決に基づく業務を執行する。
 - 3 監事は、調査会の会計を監査する。
- 第6条 委員会は、会長及び委員をもって組織する。
- 2 委員会は、会長が招集し、議長となる。
 - 3 委員会は、新営工事等の敷地が京都市以外の地域にある場合で、必要と認めたときは、部会を置くことができる。
- 第7条 第3条の発掘調査の実施に当たるため、調査会に調査班を置く。
- 2 調査班は、調査班長、調査員及び調査補助員をもって組織する。
 - 3 調査班長は、委員会の議に基づき会長が委嘱する。
 - 4 調査員及び調査補助員は、調査班長の推薦により会長が委嘱する。
- 第8条 調査会の事務を処理するため、調査会に事務局を置く。
- 2 事務局に職員若干名を置く。
 - 3 職員は、会長が任免する。
- 第9条 調査会の経費は、京都大学から支出される調査委託費をもって充てる。
- 第10条 調査会は、4月1日に始まる年度ごとに、事業報告書及び収支決算書を作成し、監事の監査を経て、年度終了後3ヶ月以内に委員会の承認を受けるものとする。
- 第11条 この規約に定めるもののほか、調査会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

京都大学構内遺跡調査要項

調査委員会

会 長	大山喬平 (文学部教授)	
委 員	小野山節 (文学部教授)	山中一郎 (文学部助教授)
	亀井節夫 (理学部教授)	石田志朗 (理学部助教授)
	西川幸治 (工学部教授)	西村 進 (理学部助教授)
	足利健亮 (教養部教授)	清水芳裕 (文学部助手)
	上野陽里 (原子炉実験所教授)	加藤義行 (事務局庶務部長)

規約第4条1項(2)ロ

神野 博 (工学部長)	田中春高 (ウイルス研究所長)
戸部隆吉 (附属病院長)	

規約第4条1項(2)ハ

浪貝 毅 (京都市埋蔵文化財調査センター所長)
泉 拓良 (奈良大学助教授)

監 事	南 芳美 (施設部企画課長)	林 繁治 (工学部経理課長)
	寺氏邦夫 (附属病院管理課長)	岡田平三 (ウイルス研究所事務長)

事務局

事務局員	竹内善隆 (施設部事務官)	松本一代 (調査会事務員)
------	---------------	---------------

調査班

調査班長・主任	清水芳裕, 五十川伸矢, 浜崎一志, 千葉 豊, 森下章司, 西川恵美子
調 査 員	金沢謙一, 黄 曉芬, 進藤隆之, 次山 淳, 西脇対名夫
調査補助員	上尾千代, 上野京子, 加茂友基, 岸田俊博, 岸田知博, 合田敦子, 谷口由利子, 吉田 広
事 務 員	松本一代
作 業 員	池田政道, 五十棲彰雄, 上野佐久太郎, 右川 清, 大宮 誠, 木村謙次, 木村 悟, 河野佳子, 古前健次, 佐々木昭太郎, 鈴木 功, 谷 高仁, 新浪義男, 西村邦夫, 橋本庄次, 橋本俊夫, 広瀬 進, 福田文治, 堀井良一, 増田勝二, 松下 正, 三谷正三, 宮本吉朗, 村上 進, 安田秀男, 山田恵一郎, 渡辺博章

京都大学構内遺跡調査会規約

本部構内 AW27 区整理調査班

所在地 京都市左京区吉田本町
 工事名 工学部電気系学科校舎新営
 調査期間 1988年4月1日～同7月31日
 面積 1604 m²
 班長・主任 五十川伸矢, 千葉 豊
 調査員 2人
 調査補助員 5人

班長・主任 清水芳裕, 浜崎一志,
 千葉 豊, 森下章司,
 西川恵美子
 調査員 5名
 調査補助員 8名
 作業員 26名

芝蘭会国際交流会館建設予定地 AR19 区調査班

所在地 京都市左京区吉田牛ノ宮町
 工事名 芝蘭会国際交流会館建設
 調査期間 1988年5月9日～同5月31日
 面積 216 m²
 班長・主任 清水芳裕, 森下章司
 作業員 7名

病院構内 AE12 区発掘調査班

所在地 京都市左京区聖護院河原町
 工事名 ウイルス研究所実験研究棟
 新営予定地
 調査期間 1989年2月15日～同3月10日
 面積 598.5 m²
 班長・主任 千葉 豊, 森下章司,
 西川恵美子
 調査員 2名
 作業員 16名

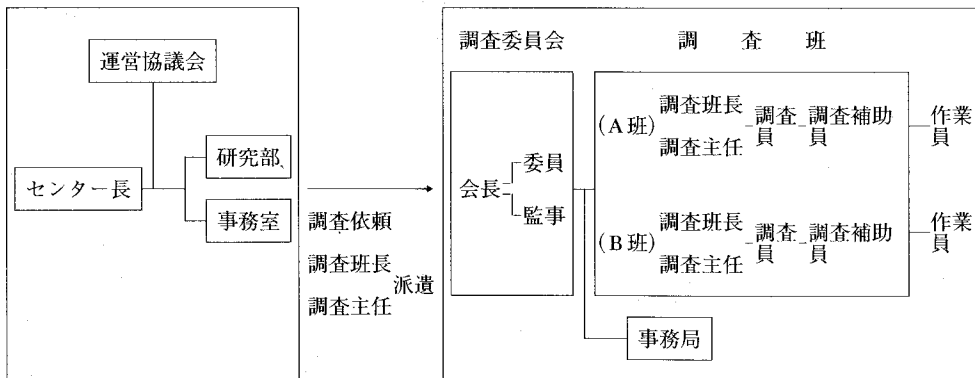
病院構内 AH19 区発掘・整理調査班

所在地 京都市左京区聖護院河原町
 工事名 附属病院中央診療棟・
 臨床研究棟新営予定地
 調査期間 1988年8月1日～同12月27日(発掘)
 1989年1月4日～同6月30日(整理)
 面積 2495 m²

理学部動植物学教室新営試掘調査

所在地 京都市左京区北白川追分町
 調査期間 1988年3月16日～同4月8日
 面積 12 m²
 担当者 清水芳裕

京都大学構内遺跡の調査体制



京都大学埋蔵文化財研究センター

京都大学構内遺跡調査会

京都大学構内遺跡調査要項

表2 京都大学構内遺跡のおもな調査

(地点は図版1を参照, 文献中「埋」は京)
(大埋文研, 「調」は京大調査会をさす。)

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1923	農学部	1・2	濱田 耕作	表採・試掘			縄文土器, 石器	梅原23, 島田24	
1924	農学部	不明	藤本理三郎				石 棒	横山・佐 原60	
1929	大阪府 満		島田 貞彦 水野清一ほか	発掘			弥生土器	島田・水 野ほか29	
1934	大阪府阿 武山古墓		梅原 末治	発掘			乾漆棺, 玉 飾枕	梅原36	
1935	北白川小 倉 町		梅原 末治				縄文土器, 石器	梅原35	
1956	農学部	3	羽館 易	採集			縄文土器		
1971	農学部	4	石田 志朗	採集			弥生土器	埋79	
1972	農学部	5		採集			石 棒		
	大阪府 満		小野山 節 都出比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器, 石器	小野山・ 都出73	建物をずらし条里の溝を保存
	追分地蔵	6	石田 志朗 中村 徹也	事前発掘	600		弥生土器, 石器	石田・中 村72	
	教養部	7	藤岡謙二郎	工事中採 集・実測			縄文土器	藤岡73	
1973	農学部	8	中村 徹也	事前発掘	13	瓦 溜	縄文土器, 瓦 (平安)	埋78 b	瓦溜埋戻し
	農学部	9	中村 徹也	事前発掘	600		縄文土器, 土師器	中村73	
	農学部	10	中村 徹也	事前発掘	40		縄文土器		
	植物園	11	中村 徹也	事前発掘	400	縄文後期甕 棺・配石遺 構	縄文土器	中村74b, 泉77	甕棺・配石 遺構の移築 を決定
1974	農学部	12	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74 a	
	農学部	13	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
1975	教養部	14	小野山 節 中村 徹也	事前発掘	750		土 師 器, 瓦, 陶磁器	小野山・ 中村76	
1976	農学部 BE 33区	16	泉 拓良	事前発掘	900	縄文晩期土 墳墓	縄文土器, 土師器, 瓦	調77	
	病 院 AE 15区	19	岡田 保良	事前発掘	2200	古代・中世 溝, 池, 土 器溜	土 師 器, 瓦, 陶磁器	調77, 埋 81 a	
	植物園 BD 35区	29	吉野 治雄	保 存				調77	甕棺・配石 の移築復原

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1976	病院 AH17区	34	泉 拓良	事前発掘	200	近世溝, 井戸, 集石	土師器, 瓦	埋78 a	
	和歌山県瀬戸		丹羽 佑一	事前発掘	300	縄文時代土墳墓	縄文土器, 人骨	埋78 a	
1977	病院 AF14区	39	岡田 保良 宇野 隆夫	事前発掘	800	古代護岸, 中世溝, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78 a, 埋81 a	
	医学部 AO18区	41	泉 拓良 吉野 治雄	事前発掘	1200	中世溝, 土器溜, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋79	
1978	理学部 BE29区	54	岡田 保良 宇野 隆夫 吉野 治雄	事前発掘	500	弥生中期方形周溝墓, 中世火葬塚	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	火葬塚と方形周溝墓を現地保存
	農学部 BG32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	古代土坑, 溝	縄文土器, 土師器	埋79	
	北 部 BG31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期埋没林	縄文土器	埋80, 埋85	
	本 部 AW28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川道	陶磁器, 土師器, 銭貨	埋80	
1979	医学部 AP19区	74	清水 芳裕 五十川伸矢 吉野 治雄	事前発掘	2776	中世井戸, 溝, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 旧石器	埋81 b	
	本 部 AT27区	75	五十川伸矢	事前発掘	400	奈良後期竪穴住居, 中世土壇墓, 近世道路	土師器, 須恵器, 白磁	埋81 b	竪穴住居跡を現地保存
1980	本 部 AT27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路, 堀	土師器, 近世陶磁器	埋81 b	
	本 部 AX28区	90	泉 拓良 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川道, 中世土器溜, 井戸, 建物	土師器, 陶磁器, 銅鏃(弥生), 磨製石鏃	埋83	
	京 都 美 府 月		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中・後期水路, 土坑, 中世土器溜	弥生土器, 打製石斧, 瓦器, 陶磁器	埋83	立ち合い調査中に遺跡発見, 工事を中断し発掘調査
	教養部 AO21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸, 土墳墓	土師器, 瓦器, 陶磁器	埋83	
	本部実験 排水	98	清水 芳裕	立 合		流路, 中世土器溜	土師器, 丸瓦	埋83	遺構実測

京都大学構内遺跡調査要項

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1981	理学部 BD30区	109	泉 拓良 浜崎 一志	事前発掘	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦 陶磁器	埋83	
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代土 坑	縄文土器, 硬玉管玉, 弥生土器, 製塩土器	埋84	
	本 部 AX28区	110	浜崎 一志	事前発掘	34	中世土器溜	土 師 器, 瓦, 陶 磁 器, 硯	埋83	
	教養部 AP22区	111	五十川伸矢 飛野 博文	事前発掘	1716	古墳, 古代 梵鐘製造遺 構, 中世 門, 溝, 墓	縄文土器, 弥生土器, 須恵器, 土 師 器, 土 解型, 溶解 炉	埋84	梵鐘製造遺 構を現地保 存
	京 都 市 本 山			分布調査			縄文土器, 緑釉陶器, 灰釉陶器	埋83	
1982	京 都 府 中 海 道		泉 拓良	試 掘	20	中世土器溜	縄文土器, 土師器	埋84	
	病 院 AF15区	122	清 水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	1028	中世井戸, 溝, 土坑	土師器, 瓦 器, 白磁	埋84	
	農 学 部 BF33区	123	清 水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	787	縄 文 住 居 跡, 中世土 坑	縄文土器, 土師器	埋84	縄文住居跡 を現地保存
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良	事前発掘	297	古代製塩炉	縄文土器, 弥生土器, 製塩土器	埋84	古代製塩炉 を移築保存
	本 部 AT29区	124	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	890	中世濠, 建 物	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	
	農 学 部 BE33区	125	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	803	中世・近世 水田, 溝	土 師 器, 瓦, 陶磁器	埋86	
1983	医 学 部 AN20区	134	泉 拓良 五十川伸矢	事前発掘	863	中世井戸, 土取り穴	須恵器, 瓦 器, 土師器	埋86	
	北 部 BF31区	135	清 水 芳裕 五十川伸矢	事前発掘	737	縄 文 埋 没 林, 古代, 中世溝	縄文土器, 土師器, 緑 釉陶器	埋87	
1984	病 院 AF19区	141	浜崎 一志 宮本 一夫	事前発掘	863	近世池, 井 戸, 野壺	縄文土器, 蓮月焼	埋87	
	病 院 AJ19区	142	清 水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	260	中世土坑, 近世土取り 穴	土師器, 近 世陶磁器	埋87	
	医 学 部 AN18区	143	五十川伸矢 宮本 一夫	事前発掘	1920	中世井戸, 土取り穴, 中世梵鐘 製造遺構	土師器, 瓦 器, 鋳型	埋88	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (m ²)	遺 構	遺 物	文 献	備 考
1985	北 部 BJ 31 区	153	清水 芳裕 宮本 一夫	事前発掘	624	古代溝、建 物跡、土坑 近世溝	弥生土器、 土師器、須 恵器	埋88	
	病 院 AJ 18 区	154	清水 芳裕 浜崎 志 菱田 哲郎	事前発掘	4295	中世井戸、 近世土取り 穴	土師器、近 世陶磁器	埋89	
	病 院 AJ 19 区	155	五十川伸矢 宮本 一夫	事前発掘	3000	中世井戸、 近世土取り 穴	土師器、近 世陶磁器、 鋳型	埋89	
1986	教 養 部 AP 25 区	167	清水 芳裕 宮本 難波 一洋三	事前発掘	599	中世・近世 溝	土師器、近 世陶磁器	埋89	
	本 部 AX 30 区	168	清水 芳裕 難波 洋三	事前発掘	330	古代土坑、 中世道	土師器、陶 磁器	埋89	
	医 学 部 AL 20 区	169	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	331	近世土取り 穴	土師器、陶 磁器	埋90	
	教 養 部 AL 23 区	170	清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	試 掘	24	中 世 溝	土師器、瓦 器、陶器	埋89	
1987	北 部 BD 33 区	180	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	618	土坑、河川	縄文土器、 土師器、須 恵器	埋90	
	本 部 AW 27 区	181	五十川伸矢 千葉 豊	事前発掘	1604	中世土坑、 近世道路	縄文土器、 土師器、陶 磁器	第2章	
1988	牛ノ宮町 AR 19 区	190	清水 芳裕 森下 章司	事前発掘	216	中世土坑、 近世道路	土 師 器、 瓦、陶磁器	第3章	
	病 院 AH 19 区	191	浜崎 一志 千葉 豊 森下 章司	事前発掘	2495	中世土坑、 溝	土 師 器、 瓦、陶磁器		整 理 中
	病 院 AE 12 区	192	千葉 豊司 森下 西川 恵美子	事前発掘	598.5	近世道路、 溝、野壺、 井戸	土 師 器、 瓦、陶磁器		発 掘 中
	全 構 内	193	清水 芳裕	立 合					遺 跡 な し
	京 都 府 市 宇 治 市	194	五十川伸矢	立 合					遺 跡 な し
	北 部 BG 36 区	195	清水 芳裕	立 合					遺 跡 な し
	病 院 AG 11 区	196	清水 芳裕	立 合		包 含 層			
	北 部 BI 32 区	197	清水 芳裕	立 合					遺 跡 な し